

会員刊行文献目録

(2015.10～2016.9)

● 著書

- 窪寺俊之 (共著) 「スピリチュアルケアと信力の一考察」『スピリチュアルケアの心—いのちを育む力・委ねる力』聖学院大学出版会、258 頁、2300 円
- 窪寺俊之 (共著) 「宗教に問われていること」『生老病死の医療をみつめて』ミネルヴァ書房、199 頁、2500 円
- 中村 敏 『揺れ動く時代におけるキリスト者の使命』いのちのことば社、142 頁、1400 円
- 藤本 満 『聖書信仰——その歴史と可能性』いのちのことば社、411 頁、2800 円
- 堀 肇 『新版・たましいの慰め こころの余裕』いのちのことば社カルデア・ブックス、158 頁、1200 円
- 堀 肇 (共著) 「悲嘆と向き合う」『クリスチャン生活ハンドブック 自分らしい葬儀』いのちのことば社、94 頁、1800 円
- 山口陽一 (共著) 「聖書に立つ教会の政治参与の責任—新たな国家神道が始まりつつある時代に」『キリストが主だから—いま求められる告白と抵抗』新教出版社、4—25 頁、700 円
- 山口陽一 (共著) 「日本的キリスト教の考察」『「日本的キリスト教」を超えて』いのちのことば社、11—37 頁、1200 円
- 油井義昭 『いのちの光』(人生の道しるべ3) 一粒社、166 頁、1300 円

● 訳書

- W・グラッサー著、柿谷正期監訳『テイクチャージ：選択理論で人生の舵を取る』アチーブメント出版、405 頁、2800 円

ヴォーン・ロバーツ著、山崎ランサム和彦訳『聖書の全体像がわかる 神の
大いなる物語 (ストーリー)』いのちのことば社、256 頁、1600 円

● 論文

- 大庭貴宣 「エイレナイオスにおける聖霊の人間への臨在」(『キリストと世界』
第 26 号、東京基督教大学) 39-66 頁
- 大庭貴宣 「聖霊の内在による信者の刷新」(『南山神学別冊』第 31 号、南山大
学) 13-43 頁
- 河野克也 「聖化の再定義：パウロ神学の新しい視点から」(『ウェスレー・メ
ソジスト研究』16 号、教文館) 5-37 頁
- 黒川知文 「再臨運動と神の国運動—内村鑑三と賀川豊彦の終末観—」(『賀川
豊彦学会論叢』第 24 号、賀川豊彦学会) 1-54 頁
- 藤本 満 「『聖書信仰』——その「近代主義」を超えて」(『福音主義神学』46
号、福音主義神学会) 5-26 頁
- 藤本 満 「『契約遵法主義』とウェスレーの救済論」(『ウェスレー・メソジス
ト研究』16 号、教文館) 27-38 頁
- 湊 晶子 「『キリスト教女子人格教育』の現代的使命」(『広島女学院大学論集』
第 63 集 [電子版第 3 号]、広島女学院大学) 1-11 頁
- 三好 明 「なぜ神は怒られるのか——これまでの研究と新たな研究の試み——」
(『教会の神学』23 号、日本キリスト教会神学校) 1-26 頁
- 山口勝政 「無私・無欲について」(『聖書カウンセリング研究』9 号、聖書カ
ウンセリング研究会) 5-14 頁
- 山口勝政 「地方教会と継続教育」(『第 16 回シンポジウム地方伝道を考える—
自立と連帯—地方神学校の闘い』北関東神学研修センター) 47-52
頁

部会・理事会報告 (JETS 掲載)

● 東部部会

1. 理事会の構成

- ◎役員理事 理事長：大坂太郎
書 記：岡村直樹
会 計：岩上敬人
- ◎学 会 誌：木内伸嘉、三好 明
- ◎部門理事 聖書神学：内田和彦
歴史神学：丸山悟司
組織神学：渡辺 聡、関野祐二
実践神学：福井 誠、岡村直樹

2. 研究会・講演会

- 春期研究会：2015 年 6 月 15 日 (月)
主題：「今、再び人間の罪について考える」
講師：鈴木 浩氏 (ルーテル学院大学教授)
- 秋期研究会：2015 年 11 月 16 日 (月)
主題：「モーセ五書における肉の象徴的意味」
講師：平塚治樹氏 (市川北バプテスト教会)
主題：「『義認と審判』に関する一考察」
講師：安黒 務氏 (一宮基督教研究所)

3. 会員異動

- 〈入会〉和気敏治氏、神谷雄二氏、安藤友祥氏、中島伸一氏 (準会員)
- 〈退会〉田辺誠一氏、蔡 孝全氏 (逝去)
- (現在：正会員 136 名、準会員 6 名、賛助会員 12 団体)

●中部部会

1. 理事会構成

◎役員理事：理事長 山崎ランサム和彦

書記 田中 忍

会計 池上 泉

◎学会誌 檀原久由

◎広報 関 昌弘

◎理事 河野勇一

2. 研究会・講演会

春期公開講演会 2015 年 5 月 11 日（月）（金山キリスト教会）

主題：「福音とは何か」

講師：関野祐二氏（聖契神学校校長）

秋季研究発表会 2015 年 11 月 16 日（月）（金山キリスト教会）

主題：「福音に仕える者として—キリスト教綱要からの学び」

講師：田中 忍氏（日本アライアンス教団名古屋キリスト教会牧師）

3. 中部部会会報 第 16 号

山崎ランサム和彦氏「巻頭言」

関野祐二氏「福音とは何か」

田中 忍氏「福音に仕える」

東 賢作氏「ローマ人への手紙 7 章 7～25 節における『私』は

キリスト者の現在か」

松浦 剛氏「アウグスティヌス著『自由意志』を読む」

4. 会員異動

〈入会〉下山孝佳氏

〈退会〉早瀬博明氏

（現在：正会員 27 名、賛助会員 2 団体）

●西部部会報告

1. 理事会構成

◎役員理事：理事長 正木牧人

書記 岸本大樹

会計 鎌野直人

◎学会誌：安黒 務、坂井純人

◎理事：金井由嗣、杉 貴生、高木 実、瀧浦 滋、南野浩則、吉田 隆

2. 研究会議

4 月 20 日 春季研究会議（神戸ルーテル神学校）

テーマ：「この世に生きるキリスト者～職業倫理～」

講師：橋本昭夫氏（神戸ルーテル神学校教授）

瀧浦 滋氏（神戸神学館主任）

高木 実氏（キリスト者学生会総主事）

コーディネーター：坂井純人氏、正木牧人氏、鎌野直人氏

11 月 16 日 秋季研究会議（大阪聖書学院）

テーマ：「現代に求められる教職者像」

講師：吉田 隆氏（神戸改革派神学校校長）

大田裕作氏（関西聖書学院院长）

コーディネーター：岸本大樹氏、石崎伸二氏、杉 貴生氏

3. 会員異動

〈入会〉池田基宣氏、丹羽正栄氏

〈退会〉松平 功氏、宮平光庸氏、池田憲廣氏

（現在：正会員 159 名、準会員 12 名、賛助会員 13 団体）

●学会誌報告

1. 学会誌編集委員：安黒 務（編集長）、木内伸嘉、坂井純人

檀原久由、三好 明

2. 第 47 号特集テーマ：「福音の理解：罪をめぐる」

執筆予定者：坂井純人氏（巻頭言）、平塚治樹氏、公文 光氏、吉田 隆氏、岩本助成氏、鈴木 浩氏、三好 明氏、三浦 譲氏

3. その他

長年、編集委員として労をとって下さった本内氏が 2015 年度をもって退任されることとなった。

◆全国理事会及び全国研究会議準備委員会議事録◆

日 時：2016 年 6 月 6 日（月） 11:00-15:30

場 所：名古屋国鉄会館会議室 7 階ひかり

出席者：（敬称略）

- ・ 東部：大坂太郎（東部・全国理事長）
岡村直樹（全国研究会議）
- ・ 中部：山崎ランサム和彦（中部理事長全国書記）
檀原久由（学会誌書記）
- ・ 西部：正木牧人（西部理事長）、鎌野直人（全国会計）
安黒 務（学会誌編集長）、岸本大樹（全国研究会議）

I. 全国研究会議準備委員会総括 11:00-13:00

司会：大坂太郎氏

1. 祈祷（安黒氏）
2. 第 15 回 全国研究会議に関する準備委員長からの報告（岡村氏）
3. 第 15 回 全国研究会議についての意見交換
 - ・ 日程について：2017 年 11 月 6～8 日 開催の方向で、会場候補校（中央聖書神学校）に確認することが決議された。
 - ・ 総テーマ「三つの『のみ』」についてブレインストーミングを行った。
 - ・ 話し合った結果を東部部会に持ち帰って検討することが決議された
4. 祈祷（大坂氏）

II. 全国理事会 12:40-14:30

司会：大坂太郎氏

1. 開会のみことばと祈り（大坂氏）

ヨハネ 5:16-18 『「空気を読まない」という選択』

2. 報告事項

- 2.1 前回（2015/06/01）議事録の確認（山崎ランサム氏）
- 2.2 2015 年度各部部会報告
 - 2.2.1 東部（大坂氏）
 - 2.2.2 中部（山崎ランサム氏）
 - 2.2.3 西部（岸本氏）
- 2.3 2015 年度学会誌報告（檀原氏・安黒氏）
- 2.4 2015 年度全国会計報告（鎌野氏）
- 2.5 2015 年度 JETS ニュース報告（山崎ランサム氏）

3. 審議事項

3.1 役員構成増員の件

会計監査役を設ける必要について鎌野氏より説明がなされ、承認された。役員を増員するにあたり、規約を改訂することを各部会に提案することが決定された。

3.2 役員構成を以下の通り承認した。

- ・ 全国理事長：正木氏（西部部会理事長、任期 2 年）
- ・ 全国 会計：鎌野氏
- ・ 全国 書記：山崎ランサム氏

3.3 学会誌（檀原氏、安黒氏）

- ・ 今回は「罪」、来年は「信仰」のテーマを考えている。各部会の研究会議のテーマと連携して編集・発行していきたいとのこと。
- ・ 全国研究会議との連携のあり方も、前回に準じることにした。

3.4 JEST ニュース（山崎ランサム氏）

- ・ 昨年度と同様に制作・発行する。
- ・ 巻頭言は正木全国理事長。
- ・ 原稿締切は 7 月末とする。

3.5 2016 年度全国会計予算案について

- ・鎌野氏より説明がなされ、承認された。

3.6 学会誌取引条件変更の件

- ・その後ことば社からの連絡はないとの報告がなされた。

3.7 全国研究会議における謝礼基準の件ならびに懸賞論文の件

- ・全国研究会議の謝礼基準について話し合いがなされた。
- ・全国研究会議において懸賞論文を募集し、併せて研究会議で発題の機会を与える。詳細は正木氏より提案していただき検討することが承認された。
- ・全国会議のフェイスブックページ作成を検討することが承認された。

3.8 その他の議案について

- ・会員名簿については、継続審議とする。
- ・全国理事会の構成についても、継続審議とする。
- ・長年会費を納入していない会員のメンバーシップについてどう扱うかについて、未納の場合の規約を追加することはしないことが確認された。一定の年数を超えて会費未納の会員に対して学会誌の発送を停止するかどうかは、各部会の内規で検討し、次回共有することが決定された。
- ・賛助会員の投票権の問題についても、継続審議とした。

3.9 次会全国理事会

日時：2017 年 6 月 5 日（月）11:00-15:00

場所：名古屋国鉄会館 7 階会議室ひかり

出席者：今年と同じ役職の出席者とする。

4. 閉会祈祷（正木氏）

日本福音主義神学会全国会計
2015 年度決算報告および 2016 年度予算

収入の部

項 目	2016 年度予算	2016 年度決算	2017 年度予算
東部分担金	350,000	350,000	350,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	400,000	400,000	400,000
学会誌売上	100,000	61,074	100,000
広告収入	150,000	150,000	150,000
献金	0	0	0
雑収入	0	0	0
基金から繰入	0	0	100,000
前年度繰越	911,628	911,628	1,011,365
合 計	1,981,628	1,942,702	2,181,365

支出の部

項 目	2015 年度予算	2015 年度決算	2016 年度予算
学会誌出版費	800,000	800,000	800,000
全国理事会費	150,000	112,761	150,000
事務通信	10,000	432	10,000
ニュース発行費	35,000	18,144	35,000
研究助成費	0	0	0
全国研究会議費	0	0	200,000
名簿作成費	0	0	0
基金へ繰入	0	0	0
雑費・予備費	986,628	0	986,365
次年度繰越	0	1,011,365	0
合 計	1,981,628	1,942,702	2,181,365

総 計

現在額

項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	2,319,786
全国研究会議基金	100,000	現金	0
次年度繰越	1,011,365		
合 計	2,319,786	合 計	2,319,786

論文執筆・投稿要項

——『福音主義神学』原稿執筆についてのお願い——

日本福音主義神学会

1. 提出方法

原稿は、ワープロで提出してください。コンピュータによる場合は、MSワードがベターです（この件に関しては各部会の編集委員にご相談ください）。ファイルのほかにプリントアウトしたものを付け、その上で、文字の強調やイタリックを示してください。論文中のヘブル語の表記は、子音のみならば、ヘブル語、その他の場合は音写による（カナまたはラテン文字）。ギリシャ語は原文のまま（特にアクセント、ブリージングを正確につけてください）。論文は横書きですので、数字はアラビア数字になっていることを確認してください。

2. 枚 数

論文、研究ノートは15,000字から18,000字（たとえば、B5の紙、30字×30行のレイアウトで、16頁から20頁。書評、文献紹介は、2,000字から4,000字程度（先のレイアウトで3頁から5頁）。字数が超過した場合、書き直しをお願いすることがあります。

3. 締切期日

論文は毎年6月末日までに所属する部会（東部、中部、または西部）の編集者に提出してください。書評、紹介なども同様とします。

4. 投 稿

論文、書評の依頼は編集委員会から行いますが、論文を投稿することもできます。この場合、まず投稿論文のアウトラインと要旨を3月末日まで所属の部会の編集者に原稿を提出します。そして、編集委員会の審査を受けることになります。採用された場合、原稿の締め切りは6月末日です。

いずれの場合にも、原稿の最終取捨選択権は編集委員会にあります。

5. 注 記

注については、最近号の『福音主義神学』を参照してください。

6. 校 正

論文の校正は、原則として編集委員会で行います。なお、原稿提出後の訂正は最小限にし、する場合にも、ほぼ同一字数内での差し替えを原則とし、数行にわたる組み替えを必要とする加筆、削除などはご遠慮ください。

7. 原 稿 料

懸賞論文以外のものについて、原稿料は支払われません。論文については、会誌を 10 部、書評などに対しては三部を執筆者に贈呈します。

文献表記の仕方について

1. 邦語文献

(1) 単行本

- ・佐々木順三『教会暦年の研究』（聖公会出版社、1939 年）54 頁
- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（いのちのことば社、1978 年）53 - 54 頁を参照。

(2) 一つの本の中に多くの著書があり、その一つひとつが独立した論文になっている場合

- ・岸本通夫「印欧語の移動とヒッタイト王国の台頭」『岩波講座、世界歴史』I（岩波書店、1969 年）161 - 163 頁

(3) 論文

- ・内田和彦「新約聖書における福音と文化」『福音主義神学』第 19 号（日本福音主義神学会、1988 年）96 - 117 頁

(4) 直前に引用した本を続いて引用する場合

前掲書、32 頁

(5) 間に別の本が入っている場合

- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（著者名と書名だけ）60 頁

2. 外国語文献

一般原則は、次の本を、表記の具体例は (a) 以下を参照してください。

Kate L. Turabian, *A Manual for Writers of Research Papers, Theses, and Dissertations*, 8th ed. (Chicago: The University of Chicago Press, 2013)

(a) Books

One Author

Paul Thillich, *Systematic Theology*, 3 vols. (Chicago: University of Chicago Press, 1951—63), 9.

Three authors

Bernard R. Berelson, Paul F. Lazarsfeld, and William McPhee, *Voting* (Chicago: University of Chicago Press, 1954), 93—95.

More than three authors

Jaroslav Pelikan et al., *Religion and the University*, York University Invitation Lecture Series (The University of Toronto Press, 1964), 109.

Editor as "author" (same form used for compiler)

J.N.D. Anderson, ed., *The World's Religions* (London: Inter-Varsity Fellowship, 1950), 143.

Article in a journal

Don Swanson, "Dialogue with a Catalogue," *Library Quarterly* 34 (December, 1963), 115.

(b) "Ibid"

When references to the same work follow each other without any intervening reference, even though the references are separated by several pages, abbreviation "ibid." for the Latin *ibidem*, "in the same place" is used to repeat as

much of the preceding reference as is appropriate for the new entry:

1 Max Plowman, *An Introduction to the Study of Blake* (London: Gollacs, 1952), 32. [A first, and therefore complete, reference to the work.]

2 Ibid. [With no intervening reference; a second mention of Plowman's work requires only "Ibid." Notice that "Ibid." is not underlined.]

3 Ibid., 68.

For a book, a second or later reference to a work already cited in full form, but not in the reference immediately preceding, omits the facts of publication, series title, if any, edition (unless more than one edition of the same work has been cited), and total number of volumes. Thus pared down, the reference consists of author's last name, title of the work, with page, and volume number as well, if necessary. Note the full reference in footnote 1 and a later reference to the work as shown in (arbitrarily numbered) footnote 9.

1 Gabriel Marcel, *The Mystery of Being*, 9 vols. (Chicago: Henry Regnery Co., 1960). 1:42.

9 Marcel, *Mystery of Being*, 2:98-99.

賛助会員一覧

日本福音主義神学会の運営は、次の賛助会員、諸教会、諸団体によって支えられております。ここに心からの感謝を申し上げます。

〈東部部会〉

日本基督バプテスト連合宣教団

東京基督教大学

東京聖書学院

聖契神学校

中央聖書神学校

日本キリスト改革派東京恩寵教会

中央福音教会

練馬バプテスト教会

練馬神の教会

北海道聖書学院

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

ベテルキリスト教会

イムマヌエル聖宣神学院

神戸キリスト教書店

神戸ルーテル神学校

堺大浜キリスト教会

四条畷キリスト教学院

福音聖書神学校

日本キリスト改革派神港教会

カペナター書店

神戸神学館

大阪聖書学院

〈中部部会〉

東海聖書神学塾

墨 鉦平

リバイバル聖書神学校

〈西部部会〉

関西聖書学院

関西聖書神学校

神戸改革派神学校

アジア神学協議会(ATA)認可
Asia Graduate School of Theology/Japan
(AGST/J)

理事長 橋本昭夫 校長 正木牧人

- Th. M. 神学教育機関の教師と教会活動の専門家を育成
- Th. D. 専門的研究神学教育機関で働く神学教師の育成
- D. Min. 牧会・宣教の専門家の育成

世界に通用する3つの学位が、一流の講師陣の下、牧会しながら取得することができます。多くの卒業生が諸神学校で活躍中。9月より新年度。聴講可能。学位論文を出版・頒布しています。

●資料請求・問い合わせはお近くの研修センターへ

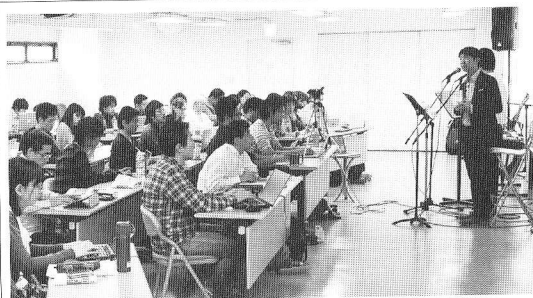
本部 / 関西研修センター (神戸ルーテル神学校内)

〒651-0052 神戸市中央区中島通 2-3-5
 TEL:078-211-6956 FAX:078-211-5825
 Email: office @ koluthse.jp

関東研修センター (東京聖書学院内)

〒189-8512 東村山市廻田町 1-30-1
 TEL:042-391-3076 FAX:042-397-7558

Since 1984



マイケル・オー理事長の「個人の聖さの追求」の授業風景

CBS
キリスト
聖書
神学校

CBSは様々な背景を持った学生が集まっている超教派の神学校です。福音派における理念の上に成り立っている神学校ですが、神学的には特に改革派神学に重点を置いています。

学科：神学課程(3年)、一般キリスト教学課程(2年)、一般キリスト教学修了証課程(1年)

願書締切：毎年2月末日

〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤 1-4-10

〈お問い合わせ〉052-462-8331 または info@shingakkou.net 〈HP〉http://shingakkou.net



超教派
関西聖書神学校

これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。(ゼカリヤ 4:6)

◇ 理事長：川原崎 晃 校長：鎌野善三 学監：鎌野直人 舎監：仁科千永子

● 本科4年 (インターンシップ1年を含む)

- 教育方針 聖書のきよめと人格教育を強調した霊性の養成
 世界的視野をもった伝道者を育てる霊的・知的・実践的訓練
 聖書の教会観に立つ牧会者の養成

* 2020年の新校舎完成に向けて、折り備えています。

- 願書締切 (一次) 2017年1月27日(金) (二次) 2017年2月24日(金)
- 入学試験 2017年2月4日(土) 2017年3月4日(土)

* お問い合わせ、入学案内、体験入学は下記まで。

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町 6-32-15 TEL 078-751-2126 / FAX 078-751-2311
 URL: kbc-bw.sakura.ne.jp / E-mail: kbc-bw@vanilla.ocn.ne.jp

日本キリスト改革派教会 **神戸改革派神学校**

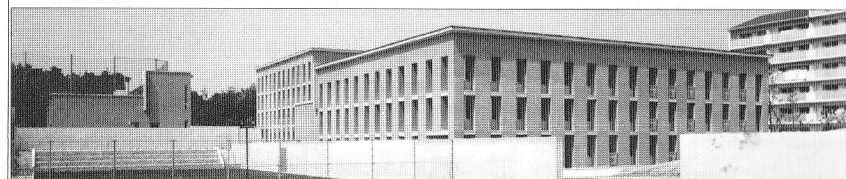
●学生募集●

理事長 風間 義信 校長 吉田 隆

●教育方針 歴史的改革派神学に立って、キリスト教教師の養成と正統神学の建設をなす。

●本科受験資格 1年以上の忠実な教会員生活を送り、みことばの役者となるべく神からの召命を自覚している4年制大学卒業、あるいは同等の学力のある者。

●他に短期課程、特別研究科・聴講制度あり。



- 願書締切 2017年1月10日(火)までに提出のこと
- 修学年限 本科4年(4年制大学卒または同等以上の者)
 短期課程2年(短大卒または同等以上の者)

●試験日 2017年2月14日(火)

- 所在地 651-1306 神戸市北区菅が丘3丁目1-3
 電話 078-952-2266 FAX 078-952-2165 郵便振替 01140-5-12672
 e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com HP: http://krts.net

創立 1901 年 ますます拡充、前進を続ける。

東京聖書学院

〒189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1
Tel 042-391-3076 (事務所(火)~(金)9~5時)
Fax 042-397-7558
■交通/西武新宿線東村山駅または
武蔵大和駅下車

【特 色】

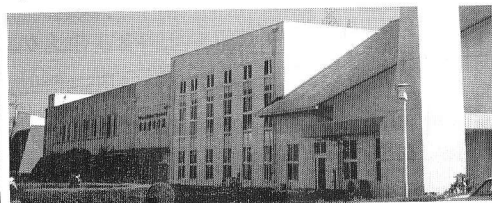
● 聖書の十全靈感を信じ、聖化の信仰に立つ聖書神学重視

【募集科目】

- (1) 本科 (大学卒3年、高校卒4年) *その他インターン制度あり
*本科生は原則として全寮制、*本科入学希望者は、教会において献身者としての奉仕経験及び訓練が半年以上あることが求められます。
- (2) 一年訓練コース (信徒の立場で主に仕えたい、教会で奉仕したいと願う人々のために設けられたコース) *原則として全寮制
- (3) 信徒コース (通学生、通信生)
*講座名、申込方法については学院事務所にお問い合わせください。

【入学要項】

2017 年度入学 願書締切: 2017 年 3 月 1 日 (水)



試験: 2017 年 3 月 9 日 (木)

提出書類、授業料、食費その他については学院事務所に問い合わせてください。

<http://www.jhc.or.jp/tbs/>
e-mail: tbs@jhc.or.jp

福音聖書神学校

校長: 杉 貴生 教務: 南野浩則 学生監: 藤井義生

モットー: 当神学校は、聖書に基づく神学教育を施し、宣教的・平和的視野を持った働き人を育成します。他の福音主義神学からも謙虚に学びつつ、実践に強い働き人を育成する神学校を目指します。

課 程: 本科神学課程 (大卒、あるいはそれと同等の学力を有する者、3年)

教会伝道者課程 (レイマン) 信徒説教者課程 (通信制) 聴講制度あり

入学手続: 願書締切 2017 年 2 月 6 日

入学試験 2017 年 2 月 21 日、聖書・国語・英語の筆記試験と面接
詳細は神学校宛に問い合わせてください。

教 師 陣: 日本メノナイト ブレザレン教団の教職 他

備 考: 教会伝道者課程は信徒指導者養成を目的としていますが、本科への転入もできます。

日本メノナイト ブレザレン教団立 (超教派的に学生募集)

〒563-0032 大阪府池田市石橋 3 丁目 7 番 15 号 TEL 072 (761) 1397
(仮校舎) FAX 072 (761) 8200

<http://ebs.sakura.ne.jp/EBS> e-mail: ebs@wombat.zaq.ne.jp



ペンテコステ信仰にたって福音宣教の
使命に燃える者を訓練・育成する

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

中央聖書神学校

校長 北野 耕一

修業年限 高卒 — Dip. / B.th. 大卒 — B.th. / M.Div. (ATA 認定)

入学資格 高卒以上、召命の確信がある者

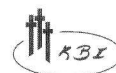
本 科: 願書締切 2017 年 2 月 7 日 (火) 入学試験 2017 年 2 月 21 日 (火)

通信科: 願書締切 2017 年 2 月 20 日 (月) 入学試験 2017 年 3 月 4 日 (土)

本 科 〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20
通信科 Tel: 03-3918-4925 Fax: 03-3918-4064
e-mail: cbc@ag-j.or.jp <http://www.cbc-j.ac.jp>

十字架と聖霊 そして宣教

理事長: 福野正和
学院長: 大田裕作



関西聖書学院

1961 年創立

【特 色】全寮制・実践科目も充実!

福音派にも聖霊派にも通用する実践的働き人の育成

【コース】導きや献身を確かめながら、

3 週間コースからスタートできます

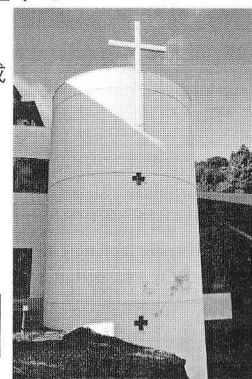
- ◆短期コース (毎年 4 月 3 週間)
- ◆1 年コース (信徒リーダー・役員コース)
- ◆3 年コース (教職者コース)

MTC

宣教師訓練コース
5月~11月 木・金の週2回

CPRC

教会開拓・刷新コース
月1回 1泊2日 2年間



〒630-0266 奈良県生駒市門前町22-1 TEL: 0743-70-8600 FAX: 0743-70-8601
E-mail: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp URL: <http://www.kbiwave.com/>

神戸ルーテル神学校

所在地：〒651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5

☎ 078 (221) 6956 Fax 078 (221) 5825

校長：正木牧人 教務：石崎伸二 教授：橋本昭夫、鍋谷堯爾 ほか
ルーテル教会（近畿・西日本両福音ルーテル教会）、超教派

◇創立1957年●神学修士課程 M. Div. (大卒者)、教職課程(聖書学院卒、高卒者)、履修期間3年1学期。牧師を助ける信徒の課程新設(ステファンコース)●特色:北欧ルーテル教会の福音的聖書主義に立つ。学生は超教派で受け入れる●本校神学修士課程はアジア神学協議会認定。米国フラー神学校、コンコーディア神学校と履修単位を相互認定。著名神学校・大学院への入学可●通信神学講座-履修可能科目:ヘブル語、新約学、旧約学、説教学、実践神学、歴史神学(充実した執筆陣と懇切な指導)。随時申し込み可●神学リフレッシュ・コース(7月、10月)、語学集中講座-ヘブル語、ギリシャ語

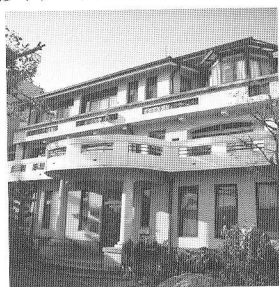
第45期生 募集

願書締切:2017年2月20日 入試日:3月初旬

上記に関する資料請求、お問い合わせは本校事務局へ。

E-mail: office@koluthse.jp

ホームページ: http://www.koluthse.jp



神戸神学館 改革長老教会公認

米国ピッツバーグ改革長老神学校提携

- ・聖書研修課程(1年・2年・4年制)
- ・伝道者訓練過程(2・4年制)
- ・聖書信仰と改革長老神学

聖書語学・聖書・教理・歴史・説教他

教務会 瀧浦滋(代表・釈義神学)、坂井純人(書記・組織神学・歴史神学)、金森宏之(弁証学・聖書語学)、遠藤克則(実践神学)、C. リーチ(聖書語学)

夜間・単位制(火・木・金曜)

神戸市中央区中山手通1-25-2 Tel/Fax 078-230-1199

教務 078-452-5310 stakiura@nifty.com www.rpjapan.org

大阪聖書学院

(創立 1937年)

学院長 岸本 大樹

理事長 柴田 年世

*

大阪聖書学院は「キリストの教会」(Christian Churches and Churches of Christ)の諸教会に支えられている神学校ですが、福音自由、アドベント、バプテストなど、超教派的に学生を受け入れ、講師の先生方についても「キリストの教会」以外から多数お迎えしています。堅く福音主義に立ち、原典教育(ギリシア語、ヘブライ語)と教会史の学びに力を入れています。

牧師や牧師夫人を志す方のみならず、信徒として福音宣教のために主に仕えたいと願う方にも門戸を開いています。入学資格は高卒以上で、原則として全寮制となります。

*

教師・講師(2016年度、2017年度)

池田基宣	杉山世民	中野卿代	田口 望	青木偉作
青木保憲	大塚春香	吉良賢一郎	小林久実	澤 浩士
重富勝己	高木 実	千田俊昭	徳永 大	平田裕介
舩田基一	南野浩則	森田悦弘	横堀葉子	ポール・クラーク

*

- ◆本科 聖書基礎課程:1年
聖書教育課程:2年または3年
聖書神学課程:4年



入学願書締切 2月第1金曜日

入学試験 3月第1金曜日(応相談)

〒535-0003 大阪市旭区中宮4丁目2番11号

*大阪駅から市バス34番「守口車庫行」に乗り、「城北公園前」下車、徒歩3分

TEL・FAX 06 (6951) 5882

e-mail obs@church.ne.jp

HP www.church.ne.jp/obs/



都心にある超教派の神学校

聖契神学校 COVENANT SEMINARY

敬虔主義の伝統に立った健全な神学と、実践を重視した教育。働きながら学べる単位積み重ね方式で、昼夜間の授業があり、一年ごとに同一の授業内容が昼夜間で交替するユニークな制度。仕事や生活の状況に合わせ、卒業までの年数、昼夜間クラスの組み合わせ等を各自で設定。



校長 関野祐二
教師陣 赤星典徳、井上 義、井上 誠、小山田 格、
勝本正實、ギャリー・カールソン、杉本玲子、
関野祐二、ジム・ピーターソン、本多公久、
松原 智、松本雅弘、丸山悟司、吉川直美

学 科 1. 基礎科〈信徒奉仕者養成〉
2. 専門科〈牧師・伝道者養成〉

聴講制度あり（春4月・秋10月より）。2年間4科目受講可。

* 2018年度教育課程新設 2017年度プレ開講

入試日程〈入学願書受付締切〉2017年2月25日〈試験日〉2017年3月3日

〒153-0061 東京都目黒区中目黒 5-17-8 TEL 03 (3712) 8746 FAX 03 (3712) 8804

〈HP〉<http://www.seikai-seminary.org/> 〈E-mail〉covenant-seminary@nifty.com

『福音主義神学』

バック・ナンバーご希望の方へ

既刊四十六冊の『福音主義神学』バック・ナンバーの残部は僅少ですが、在庫分は割引価格でご購入いただけます。

特集テーマ

本体価格

一五号	「福音主義聖書論」	一、七〇〇円
一六号	「生と死」	一、七〇〇円
一七号	「釈義と説教」	二、〇〇〇円
一八号	「教会論」	二、〇〇〇円
一九号	「福音と文化」	二、五〇〇円
二〇号	「創造論」	二、五〇〇円
二一号	「福音と日本文化」	二、五〇〇円
二二号	「救済論」	二、八〇〇円
二三号	「聖霊論」	二、八〇〇円
二四号	「礼拝論」	二、八〇〇円
二五号	「科学と信仰」	二、五〇〇円
二六号	「戦後日本の教会」	二、五〇〇円
二七号	「戦争」	二、五〇〇円
二八号	「人間の宗教性」	二、五〇〇円
二九号	「説教」	二、五〇〇円
三〇号	「聖書解釈学」	二、五〇〇円
三一号	「終末論」	二、〇〇〇円

三二号

「女性教職論」

二、〇〇〇円

三三号

「教会カウンセリング」

二、〇〇〇円

三四号

「いのち」をめぐる」

二、〇〇〇円

三五号

「讃美歌」

二、〇〇〇円

三六号

「祈り」

一、五〇〇円

三七号

「霊性」

一、五〇〇円

三八号

「日本の宣教を考える」

一、五〇〇円

三九号

「病と癒し」

一、五〇〇円

四〇号

「伝道」

一、五〇〇円

四一号

「神学会創立40周年記念」

一、五〇〇円

四二号

「聖餐」

一、五〇〇円

四三号

「説教」

一、五〇〇円

四四号

「ホリスティックな宣教」

一、五〇〇円

四五号

「福音主義神学、その行くべき方向(1)」

一、五〇〇円

四六号

「福音主義神学、その行くべき方向(2)」

一、五〇〇円

ご希望の方は、直接、発行者あるいは各部会事務局までご注文、お問い合わせください。

福音主義神学 第47号

2016年12月25日発行
定価：本体1,500円＋税

編集者 安黒 務（西部・編集長）
坂井純人（西部）
檀原久由（中部）
平塚治樹（東部）
三好 明（東部）

発行 日本福音主義神学会
理事長 正木 牧人
事務局 651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5
神戸ルーテル神学校内

印刷 キクラ印刷株式会社
933-0322 富山県高岡市樋詰48-2